



『時を裁く人』(7月13日)を振り返って・・・ <みんなの感想より>

- 時間というものは、言葉や文字にして表すと長いように感じるけど、実際はとても速く、その中には喜びや悲しみなど色々な感情、出来事がつまっていた。人それぞれ時間の使い方は違うけど、使い方によって自分の人生は変わることもあるので、これから的生活で大切に時間を使い、ムダな時間なくしていきたいなと思いました。(女子)
- 86400秒の時間を自分がどう使うかで、次の86400秒がつくられるのかなと思った。1秒、1秒の使い方で、これからの自分の人生が変わることもわかった。(男子)
- 1秒の重さはすごく大きいものだと分かった。何気なく過ぎる1秒で、自分ができることはたくさんあり、その中で人を励ましたり、人を助けることをやっていきたいなと思った。(女子)
- 僕は1秒を大切にし、後悔のないようにしたい。明日の球技大会でも1秒1秒を大切にし、仲間への声掛けをしたい。(男子)
- たった1秒なんて本当に一瞬で過ぎてしまうものなのに、こんなに価値があるということに気づきました。今、中学校生活も1秒1秒減っている中で、自分たちは何をするべきなのか、考えて行動したいし、できたらいいなと思います。(女子)
- 人生はたった1分や1秒でたくさんのが起こったり、変わったりするとわかったので、よい人生にするために今を大事にして過ごしていきたいと思う。特に今は将来を左右する時期なので、たった1秒でも大切にしていけるようにしたいと思った。(男子)
- 「今」だからこそ「今」しかできないことをやりたい。例えば、こんな風に平穏な楽しい日々を過ごせるのは今だけかもしれない。いつ、どんなことがおきるかなんてなかなかわからないのだし、とにかく一生懸命に「今」を過ごしたい。(女子)
- 1秒の使い方を間違うと、1秒をばかにしていると、一生取り返しのつかないことになるんだなと思った。(男子)
- 1日1日の時間は貴重で大切なもののなんだということがわかった。しかし、1人ひとりの考え方はちがっても協力していけばいいんだと思う。(男子)
- マリーは一応やるべきことはしっかりやってはいるし、人のためとか自分のためとかではなく、どうすれば一番良いのか考えてのこれだから無罪になると思うけど、カールもマリーもはじめに自分の思いを伝えたりすればもっと変わっていたと思いました。自分が本当にやるべきことは何か考えて行動していこうと思いました。(女子)

みんなが毎日受け取る「86400」。最初は、何のことだかわからなかつたかもしれません。気づけば、「1, 2, 3…」と86400まで数えると、1日が経つんですね。今回は、カールとマリーの暮らす架空の国の物語を通して時間の使い方について考えました。仕事を抜け出し、自分の好きなことばかりして周りを困らせてはいるカール、家族のことを想い、自分の将来を見据えて自分の日課表に従い過ごすマリー、どちらもこの国の決まりを破っていますが、2人に対するみんなの意見はまちまちでした。いま新たに手にした86400秒をどう過ごすかは、自分自身にかかっているのです。有意義な夏休みを！！